

科目 No.	30009		
科目名	GAP で取り組む持続可能な農業経営		
科目区分	実務実践科目		
実践力基礎コース	選択科目	実践力強化コース	選択科目
実施区分	対面		
開講時間	17 時～20 時	履修時間数	3 時間
担当講師	田上 隆多（一般社団法人日本生産者 GAP 協会 事務局長）		

科目概要

GAP (Good Agricultural Practice) は、持続可能な農業を営むための適切な実践のことで、法令を遵守し、生産性向上と環境負荷低減を両立し、生産物の安全性を確保し、働く人の権利・健康を保護しながら農業経営をすることが重要です。本科目では、持続可能な農業経営に寄与する取り組みとして、GAP の意義、その展開について解説することを目的としています。

到達目標

GAP についての知識を深め、その意義を理解した上で GAP マネジメントシステム構築に関する基礎的知識を習得する。経営戦略の中で GAP マネジメントシステムの活用方法について構想する能力を養うことを目標にしています。

受講に必要な基礎知識

初学者を対象としているため、前提となる基礎知識は特に想定していません。

評価の方法と基準

質疑応答および授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

教科書・参考図書

教科書：講義に必要な資料は別途データにて配布を行います。

参考図書：

『日本 GAP 規範 第2版-環境と人にやさしい農業の実践-』（幸書房）

『GH 農場評価ガイドブック グリーンハーベスター農場評価基準 Ver.2.0』（幸書房）

『実践ガイド 生態学的土づくり』（一般社団法人日本生産者 GAP 協会）

備考

事前届け出のある当日欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。